

△産業宣教/金土日時代のやぐら 39 金土日時代の 300%(使 18:1-4)	△RT と TCK 伝道学/三つの庭のモデル 39 三つの庭準備 300%(使 13:1-4)	△核心 今日の挑戦(使 2:41-47)
<p>答えを出した産業人が 1 人出てきた。この人は完全に金土日時代の主役の役割をした。いまは北朝鮮宣教中心にでも金土日時代が開かなければならない。</p> <p>□序論_始まり = 300% (使 2:10)</p> <p>プリスキラ夫婦は始まりに 300%が準備された。パウロに会う前にすでに福音を受けたのだ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 公生涯のメッセージで結論がカルバリの丘事件だった。この夫婦は確信したのでマルコの屋上の部屋に参加したのだ。 2. オリーブ山 40 日 3. マルコの屋上の部屋に参加した。 <p>「五旬節の日になって」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 三つの祭りを守る鍵は「常に、毎日」だ。 2) この場所には 237-5000 が入っている。 3) 未来(2:17-18)が見えた。 4) このとき来る答えが礼拝成功(2:42)だ。 5) また、一つ残ったことは礼拝が 6 日(2:46-47)に影響を与えることだ。 <p>□本論_来る答え(与えられる答え)</p> <p>このとき、神様が与えられる答えがある。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 使 18:1-4 私-300% <ul style="list-style-type: none"> 1) 祈りが含まれている。祈りの中でパウロに会ったのだ。 2) 彼らがする産業、仕事が出てきた。 3) 彼らにはものすごい未来が見え始めた。 2. 使 18:24-28 RT-300% <ul style="list-style-type: none"> 1) とても優れた人材、学歴が高いアポロに会った。 2) 水のバプテスマは救われた印で受けるということなので重要だ。 3) さらに重要なのは聖霊のバプテスマだ。マルコの屋上の部屋のことを伝えたのだ。今刻印を握り、今確定して答え受けなければならない。 <p>3. I コリ 16:19 教会を生かす現場地教会</p> <p>いまは現場を生かさなければならない。「アキラとプリスカ、彼らの家の教会」正しい地教会ができる人が出でなければ無条件に働きが起る。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) コリントが生かされる働きが起きた。 2) このように家を作つておくから地域が生かされた。 3) ロマ 16:3-4 ローマ福音化に参加するようになった。 <p>創 3 章の私ということを抜け出せないので、本当の答えを見られないのだ。これを見た人がプリスキラ夫婦だ。コリント教会がいつも争っていたが、プリスキラ夫婦は伝道する働きだけした。</p> <p>□結論_まだこの答えは進行している。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 彼らが受けた答えが足跡になり、 2. やぐらになった。やぐらの答えは旅程と道しるべに進むようになっている。 3. 所々に教会を生かす見張り人を立てなさい。 	<p>レムナントがする学業、これからする産業、伝道の実際の基準は 3 つの庭だ。3 つの庭をするほど、実力を準備しなければならない。牧師はすべての組織を全部 3 つの庭に利用して、金土日時代として利用しなければならない。RTS、RGS、RLS は北朝鮮インターンシップの場になるほどプログラムを見つけ出さなければならない。</p> <p>インターンシップの目標は 3 つの庭準備 300%だ。これは私たちの使命もあるが、基本的な良心だ。次世代も生かせず、病んだ者も助けられず、異邦人を生かせないならば、すべてをみな逃したのだ。福音ではないのか、300%準備しなかったのか。福音自体が 300%あるために、私の過去、今日、未来みな終わらせた。イエス様がカルバリの丘で「完了した」言われ、オリーブ山に呼んで神の国について 40 日間語られた。注意しなければならない部分は、始める時だ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 異邦人の庭 <ul style="list-style-type: none"> 1) 使 13:1-4 聖霊の導き 聖霊の導きが起こるように待てば良い。出しやばるのは聖霊を悲しませること(エペ 4:30)。聖霊の働きが起きたのに、しないならば、「聖霊を消す」(I テサ 5:19)。 2) 使 16:6-10 幻 突然、道がふさがるとき、正確な契約を待たなければ <p>△散らされた弟子たち/7・7・7 のモデル 39 やぐら、旅程、道しるべ(使 1:1-8)</p> <p>□結論_福音統一時代をどのように開くのか</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 絶対やぐらだけを建てなければならない。 2. 絶対旅程だけを進まなければならない。 	<p>ならない。「幻の中で」この話は祈って待ったということだ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 3) 使 19:1-8(神の国) <p>オリーブ山で与えられた契約のメッセージがパウロに成就する瞬間。「神の国、御座」この単語を理解できなければ世界福音化できない。第 3、4 の世界を見ることができない。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2. 癒やしの庭 <ul style="list-style-type: none"> 1) 暗闇を縛る 2) 権威を持って悪霊を追い出す 3) みことばの力で不治の病が治る働き。3 か月の間して、2 年間みことば運動をしたが働きが起こってしまう。 3. RT の庭 レムナントに最も重要なこと <ul style="list-style-type: none"> 1) キリストの完全性 2) 礼拝-祈りの完全性 <p>今、アーメンしてこそ脳に刻印されて、答えは少しあとでくる。</p> 3) 答えの完全性 <p>答えは御座から神の国として。答えの成就是神の国のこととして。今、脳とたましいの中に、つながって御座へ。もう一度、神の国へ。神の国のことで成就する。</p> <p>△絶対道しるべだけを建てるのだ。</p> <p>今、この契約を味わう祈りの祝福の中に入らなければならない。</p> <p>北朝鮮宣教大会祈りの課題-脱北者は派遣された者、外環組織を見つけ出せ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 祈りチーム構成時代-リレー式で続けて北朝鮮宣教が出てくるように祈り 2. 北朝鮮宣教金土日時代 3. 北朝鮮宣教三つの庭時代を開きなさい。 4. 北朝鮮宣教の黙想時代を開きなさい(ネフィリムとの戦争)-今日の挑戦聞き取れなければ瞑想時代に負けて、教会を生かすことはできない。 5. 福音統一時代を開こう。 <p>□序論_時代の流れ(今どのように生きているか)を見なさい</p> <p>偶然 x -必然的であることを見るようになる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 四人-ヨセフの人生を変えたのだ。必然だ。これを見る人に神様は時代を変える答えを与えられる。 2. ヨケベと王女の出会いは時代の流れを見た必然的な出会い 3. サムエル+ダビデの出会いは時代的な出会い 4. エリヤ、エリシヤ、オバデヤの特徴が時代の流れを見たことだ。 5. パウロ+ロマ 16 章の人との出会い <p>△今時代の流れ-ネフィリム時代がくる。ネフィリム戦争しなければならないのだ。それゆえ、完全に黙想時代を開きなさい。北朝鮮宣教黙想チームを開きなさい。</p> <p>□本論_見つかる流れ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. みことばの流れ-挑戦(使 2:42) 使徒の教えにしたがって。熱心に祈りに専念した。 2. 祈りの流れ-挑戦(使 2:42) 使徒の教えを守り、交わりをし(出会いが重要)、パンを裂き(救いの祝福をいつも味わうこと)、祈りに専念していた。 3. 伝道の流れ(使 2:41)を見つけるから、防いでも 3 千弟子が起きた。 4. 現場の流れ(使 2:46-47) 今日のみことばの握ったことが成就していくのを現場で見るのだ。 5. 世界の流れ(使 2:9-11) <p>□結論_変える流れ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. みことばの流れを見るとき私の基準 x 祈りの流れを見るとき私の立場 x 私の水準伝道 x -神様の水準であるべき。 私の状況を持っていれば絶対に現場を生かすこと x 世界を変えるには私の力 x それゆえ、ただ聖霊に満たされれば力を受ける。 2. 上から与えられること(御座) -神様の力、御座の力を握りなさい。 3. 遠く(神の国) -皆さんの答えは遠くにある。それを握るとき、神の国が臨むのだ。 4. 反対側(神の国のこと)-神様の驚くべき祝福は皆さんを見る反対側にある。そのとき、神の国のことが起るのだ。

△区域メッセージ第 45 週 見張り人レムナント 300%(イザ 62:6-12)	△聖日 1 部 絶対やぐら、絶対旅程、絶対道しるべ(使 16:11-15)	△聖日 2 部/賛美局献身礼拝 賛美する時間に起きること(使 16:19-31)
<p>「見張り人レムナント 300%」どのように準備するのか □序論_福音と祈り(300%) 福音と祈りを分かれれば 300%を今から作ることができる。これを分からぬから私の基準だけで話す。福音と祈りを分かれれば高齢であっても、貧しくても成功した人がいる、どのようにすれば良いのか。 1. 神様が与えられたやぐらを祈りで見つけ出して、旅程に従って進み、道しるべを建てれば良い。 2. この中から専門性が出てきて、競争でなく生かす現場性、また、未来に関する準備がなされる(未来性)。 3. これを持って 24、25、永遠と言うのだ。 4. 黙っているのについてくる。ただ、唯一性、再創造。 △皆さんはすでにこの力を持っている。年を取っている人は新しく力を出しなさい。学歴がない人は学歴とは関係なく神様の働きは起こった。この力があれば、すべてを変えることができる。 □本論_変えることはできない 私たちの力では私自身も変えることはできない。 1.7 わざわい時代 1) 創 41:38 「神の靈が宿っているこのような人が、ほかに見つかるだろうか」 フラオが話した。神様が与えられた力を信じないのが最も大きな罪。 2) 出 2:1-10 幼い時すでにモーセはこの力を分かった。 3) I サム 7:1-15 この力を分かるサムエルが生きている間に戦争がなかつた。 4) I サム 16:13 ダビデに一番最初に起こったこと、主の靈が激しく臨んだ。 5) II 列 2:9-11 エリシャは初めてから「2 倍の靈を私にください」 6) イザ 62:6-12 あなたを見張り人として立てた。主を休ませてはならない。主なる神様の力があなたがたに 24 臨むようにしなさい。 7) 使 1:3、8 神の国のこと 40 日間説明。ただ聖靈に満たされれば力を受けるようになる。 2. 一番注意しなければならないこと。福音(7・7・7)分かっても、祈りが分からなければどうなるのか。 1) 使 11:1-18 このようなたわごとを教会に来て言う。 2) ガラ 2:10-20 イエスを信じてもユダヤ人の律法を守らなければならぬ。 3) II コリ 10:4-5 絶対に自分の考えは変わらない。サタンの要塞。 4) II コリ 4:4-5 とても世の中のことが好きで。世の神、サタン。 5) ヨハ 16:11-14 神様のことが全く分からぬ。世の中の支配者、サタンに仕える。 3. パウロ チーム 1) 使 13:1-4、16:6-10、19:1-8 聖靈の力で主のやぐらを作った。 2) 行く所に暗闇が碎かれて癒やしの働き。旅程だ。 3) なぜ会堂、講堂に行ったのか。道しるべを建てること。 □結論 1. 見張り人の時刻表 24 2. 見張り人の答え 25 3. 見張り人の作品 永遠</p>	<p>□序論_答えを受けなければならない理由 1. 新しい家族-祈りの答えを受けられなければ、いろいろな所で試みに引っかかるようになる。 2. 副教役者-生活が難しくて次世代に問題が伝えられる。 3. 重職者-伝道者、副教役者を生かす答えを受けられなければ、ポジション争い、人間の争いで伝道運動が起こらない。 □本論_どのように答えを受けられるのか 1. 祈り-祈りを分かれれば時空超越の力が出てくる。 1) マタ 6:10、マタ 6:33、使 1:3 神の國 2) 祈りは御座のやぐら、旅程、道しるべを味わうこと (1) 7 やぐら-三位一体、御座、完了した、5 力、空中の権威を持つ支配者に勝つ力、未来、3 時代 (2) 7 旅程-三位一体、御座の奥義 10、御座の土台 10、御座の確信 5、御座の流れ 9、一生の答え 62、御座のキャンプ (3) 7 道しるべ-カルバリの丘(すべてを解決)、オリーブ山(絶対ミッション)、マルコの屋上の部屋(三つの祭り)、アンティオキア(宣教戦略)、暗闇を碎く道しるべ、ネフィリムを癒やし、ローマ征服 3) イエス様が教えられた祈りを見つけて、みことばの中に入りなさい。伝道が何か分かると答えが来始める。 (1) レムナント-世の中をリードするために勉強 (2) 重職者-未信者を生かす 70 人の祝福 (3) 皆さんは世界福音化の見張り人-ほかのことは過程、答えではない 2. 答え 1) 祈りで私の中に神様のやぐらが作られること-信じてこそやぐらとなる。 (1) 聖靈を悲しませる(エペ 4:30) -待つ x、してはならないことをする (2) 聖靈を消す(1 テサ 5:19) -答えが来たのにならない。 2) やぐらが作られてこそ旅程に行くことができる。 3) 旅程を行ってこそ道しるべを残す。道しるべはすでに成就してきたこと(答えが来たこと) (1) マコ 11:24 祈って求めたことは受けたと信じなさい。 (2) ヨシ 1:3 わたしがあなたがたに与えた 3. 世界福音化の力(道と方法) 1) 絶対やぐら-道がふさがったとき本当に祈って待ちなさい。絶対やぐらを建てるのだ。 2) 絶対旅程-祈り場に行くときに会ったリディア、ミッションホームとピリピ教会になったその家、パウロの世界宣教後援、祈りの中にある人々(使 16:13-15、ピリ 1:3-4) 3) 絶対道しるべ-悪靈につかれた者を癒やし、監獄で働き(使 16:16-40) □結論 1. 再挑戦、再生産、再創造 2. 十分の一献金(マラ 3:10)-私たちのために 24 祈るレビ部族のこと、十分の一献金を正しく出せば、予算が足りないことはなくなる。 3. 10 分の 9 を出したパウロチーム-献金は光の経済だ。</p>	<p>賛美は皆さんを癒やす最も重要な時間になる。 □序論_賛美-墮落した御使いが奪っていったこと、必須で回復 サタンを賛美→するほど苦しみの中に入る。 神様を賛美→神様の栄光の中に入るようになる。 1. 主のやぐらを私の考え方、たましいの中に建てれば御座の旅程を進むようになって、皆さんの職業に御座の道しるべができる。 2. 他の人が訪ねてくるプラットフォーム、さらに多く生かすために光を放つ見張り台、人々が来て同じ神様の祝福を見るようになるアンテナができる。 3. ただが出てくる(成功の始まり)。ほかの人に唯一性として伝わる。再創造として出てくる。 △作られる時まで違うことをしてはならない。エルサレムを離れずに父の約束を待ちなさい。地の果てまで証人になるほど力を受けるようになる。 □本論_この答えを味わう人が賛美するとき-全世界が生かされる。 1. 公の礼拝のときの賛美 1) 出 15:1-27 出エジプトしてすべての民が集まって賛美-カナンまで広がって行った。皆さんの賛美の声に暗闇の勢力はふるえおののくのだ。 2) 詩 22:3 賛美の中におられる主。主なる神様が臨めば天の軍勢が動員される。 3) I サム 16:23 ダビデが賛美すると悪靈が逃げた。 △賛美は音楽が加わった祈りだ。 2. 個人定刻礼拝のときの賛美 1) 詩 78:70-72 みことばを回復させる賛美-未来決定、技能も育てて、詩も書いた。すべてでした。 2) 詩 150:1-6 息ある者はすべて、すべての楽器を動員して賛美 3) 使 16:19-31 危機の中で賛美する中に奇跡が起こった。 3. 常時 24、25、永遠-いつでも祈る 24、25、永遠の賛美は必ず世界福音化する。 1) RT7-いつでも祈ったヨセフ、世界を変えた。 2) ダニ 6:16、20 おまえがいつも仕えている神が、おまえをお救いになるように 3) エペ 6:18 サタンを縛って倒すために、いつも聖靈にあって祈りなさい。 △主のやぐらの上に賛美のやぐらを建てなさい。定刻礼拝のとき、みことばを見て賛美してみなさい。偉大な癒やしが起こる。靈的に苦しんでいる人は、規則ある祈りを回復しなさい。定刻祈り、運動をしない。神様の計画がある(ヨハ 9:3)。 □結論_賛美を作ってささげるほど、結論が出れば良い。 1. ダビデ 2. パウロ 3. ルター 最高の薬-感謝、賛美 △このような詩と歌はとても影響を与えるようになって、この地を離れていなくなっても働きが起きる。最高の薬は感謝で、賛美だ。最高の毒は不平、不満だ。</p>